

マルコウ マルコク

# 高 国 木曾ひのき

年齢 有林



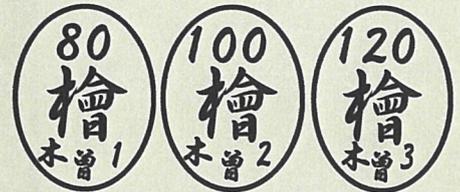
木曾森林管理署、南木曾支署では、平成 25 年度より木曾谷の国有林野から生産される、林齢 80 年生以上の高齢級人工林ヒノキについて、良質な素材を「(高)(国)木曾ひのき」(呼称：マルコウ マルコク キソヒノキ)と称して販売します。

## 極印の押印



80 年生以上の人工林ヒノキの内、以下の丸太の木口に極印を打ちます。

- ① 長級 4m 以上かつ径級 30cm 以上の尺上材
- ② 長級 4m 以上かつ径級 24cm から 28cm の中目材  
ただし、①②のうち、曲材、多節材は除きます。



- ③ 極印は、右の 3 種類を使用します。(左から林齢 80~99 年生、100~119 年生、120 年生以上)

## 資源の活用に向けて

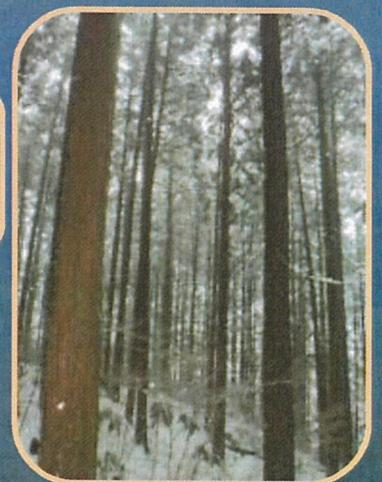
木曾谷の国有林野の面積は、89,452ha を有し、天然林が 55%、人工林が 45% となっています。人工林に占めるヒノキ林の割合は 67% で、この内、80 年生以上の高齢級ヒノキは、約 30% (約 8 千 ha 約 247 万 m<sup>3</sup>) を占め、中でも明治 20 年 (1887 年、126 年前) に植栽されたヒノキ林 (大桑村天ノ洞 国有林) が、最も古い人工林ヒノキ林として存在しています。

今後、70% を占める 79 年生以下の人工林ヒノキが順次生育し、高齢級ヒノキの蓄積が増えることが期待されることから、継続的な「(高)(国)木曾ひのき」の生産・販売に努めて参ります。

## 高齢級ヒノキの特徴

木曾谷から産出される 80 年生以上の人工林ヒノキは、

- ① 厳しい自然条件で育成しているため、年輪が緻密で狂いが少ない。
- ② 淡黄白色の精楚な色合いを呈し、香気と光沢に富んでいます。



サイズ：450×1800 mm

まるここう

高

級

まるこく

国

有林

木曾ひのき

80  
檜  
木曾<sub>1</sub>

100  
檜  
木曾<sub>2</sub>

120  
檜  
木曾<sub>3</sub>

木曾谷の(国)有林で生育した  
80年生以上の  
(高)級級の人工林ひのきです。

木曾官材市売



(様式2)

第 2木曾官 0136005

# 県産材産地証明書

2021年3月31日

(株) 勝野木材殿

事業者の所在地 : 長野県木曾郡上松町正島町2-45

事業者の名称 : 木曾官材市売協同組合

代表者の氏名 : 代表理事 勝野智明

団体認定番号 : 全市連 200-03



以下の原材料は長野県産であることを証明します。

|       |          |
|-------|----------|
| 販売事務所 | 本部 荻原 坂下 |
| 品目    | 丸太       |

| 販売(購入)日   | 樹種      | 産地                 | 数量       |                         |
|-----------|---------|--------------------|----------|-------------------------|
|           |         |                    | 本数       | 材積                      |
| 2020/1~12 | ㊦㊧木曾ひのき | 木曾郡 (新上松・焼笹・野尻・三殿) | 44,907 本 | 5378.480 m <sup>3</sup> |
| 合計        |         |                    | 44,907 本 | 5378.480 m <sup>3</sup> |

<備考> 国有林土場等活用委託市売  
合法木材

# 信州プレミアムカラマツ

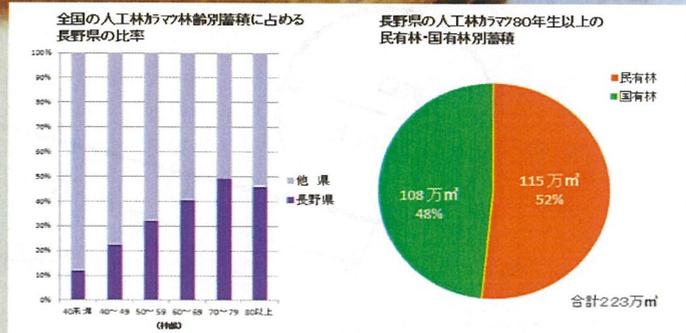
長野県産の林齢80年生以上の高齢級カラマツ人工林から  
径級30cm以上の良質な大径材丸太を厳選し  
「信州プレミアムカラマツ」と称して供給・販売を開始します。

## 高齢級カラマツの特徴

- 人工林カラマツは、高齢になるほど木材の性質が安定化し、ねじれにくい成熟材の多い大径材になります。
- スギやヒノキと比べ強度が優れており、心材部分は飴色できれいな木目をいかした無垢材として構造用等の建築材に使用されています。
- 林齢80年生以上の資源量は長野県が国内の45%を占め、全国一の資源量を保有しています。

## 高齢級カラマツの資源量

- 林齢50年生前後の森林が大半ですが、大正から昭和初期に植栽された人工林から大径材丸太を生産します。
- 今後は**高齢大径材**が安定供給されますので、高品質な製品としての利用を推進します。



## 信州プレミアムカラマツの供給

- 平成29年度は長野県内から生産される丸太の中から、規格\*1に合った材を厳選して、主に長野県各地の原木市場等に供給します。
- 市場では、のぼり旗によるPRや木口に産地、林齢を表示する外、物件明細にも「信州プレミアムカラマツ」と表示しブランド化を図ります。

\*1：別紙（裏面）の品質・規格です。

時間とともに飴色に



### ○長野県産カラマツの民有林材の供給・利用に関すること

長野県林務部県産材利用推進室

(室長) 丸山 勝規 (課長補佐) 中宿 恵司 (担当係長) 篠原 司

電話 026-235-7266 (直通) 026-232-0111 (代表) 内線3275

F A X 026-235-7364

E-mail:mokuzai@pref.nagano.lg.jp



### ○長野県産カラマツのブランド材の規格、国有林材の供給に関すること

林野庁中部森林管理局資源活用課

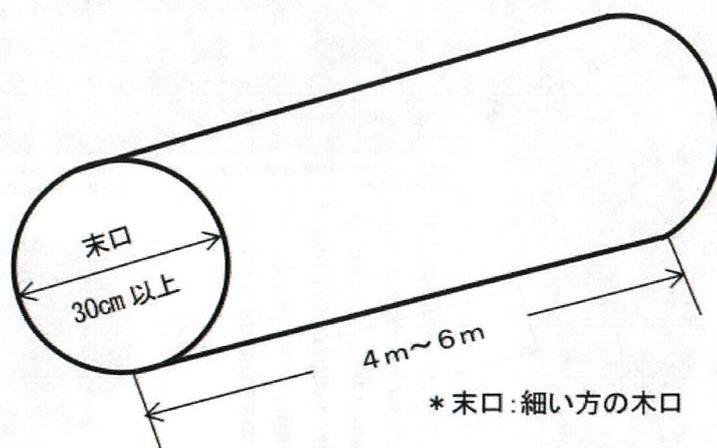
(企画官) 木村 敏宏 (担当係長) 百瀬 厚

電話 026-236-2681 (直通) FAX 206-236-2686 E-mail:toshihiro\_kimura720@maff.go.jp

別紙

## 「信州プレミアムカラマツ」の規格

- ・林 齢 80年生以上(人工林)
- ・長 さ 4m~6m
- ・直 径 30cm以上



- ・品 質 素材の日本農林規格1等、2等に相当するもの。

- ・節:隣接2材面がないもの
- ・曲がり:数が1個であって10%以下のもの
- ・腐れ、空洞、木口割れ、引き抜け、目まわり等の欠点が軽微なもの。